号を記入し、掲載希望月の前月20日までに届くように選者宛にお送りください。皆さんからの短歌を広く募集します。投稿される方は、住所・氏名・年齢・

住所・氏名・年齢・電話番

なお、

短歌の作品を募集します!

ているところが寂しく響く。 夏の菅生沼にいて哀しい。 四首目、

ありふれた情景だが、

機械を擬人化

選者(今井)清(〒306-0604 幸田新田435)(俳句につきましては、当面の間お休みさせていただきます。

〒306-0604 幸田新田435

0297(35)2864

# ★朝ごはんは元気のもと

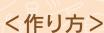


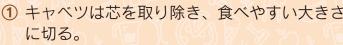
クッキング おやこ

人分のエネルギ 50kcal

# <材料4人分>

| キャベツ・・・・・・1/4 個    | 固 |
|--------------------|---|
| 塩昆布・・・・・・ 200      | g |
| にんにく(チューブ) ・・・・・・5 | g |
| ごま油・・・・・・・小さじ 2    | 2 |
| 白いりごま・・・・・・小さじん    | 2 |





み、10分ほど置く。

- 1 キャベツは芯を取り除き、食べやすい大きさ
- ボウルにすべての材料を入れ、よく揉みこ

ばんどう文芸

小六の孫がどんどん背が伸びて送り出す妻可愛く見える

ゆったりと嫋やかなりし山百合の暮れゆく庭のしじまに薫る

掛

木村

今村勝

観光地の映像見れば懐かしくマスク外せるその日待つ日々 生涯の友と慕いし尺八の師匠「卓雲」逝きて七年 リストラをされしコンバイン・田植え機は業者に連れられ行 自らが植えて育てし野菜食う吾の身体野と一体となる 絵手紙に負けるなコロナなんかにと友は前向く若き日のごと お盆にも帰省かなわぬ娘を案じ百日紅の花を見上げる 強き雨あがれば道路洗われて白線まぶし運転すがし 青葦のそよぐ沼辺にひっそりと北を忘れしコハクチョウ幾つ

谷

勝

大関

Ш

栗原ヤエ子

倉持かよ子

谷

木村恵美子

跿

内海

青田風吹き入る家の夏座敷まぶた閉づれば逝きし友みゆ 平八新田 内野山 吉岡 木村

住む人の居ない隣家の庭に咲くムラサキシキブは草むらの中 登美男 耿

疲れた日亡き父母が夢に出て身体厭えと囁き呉れり まります。 で参っている読者に清涼剤になるような立派な短歌である。二首目、 合の存在感がすっきりと描かれている。三首目、 しかった若い頃の妻への感情。いろんな事が含まれている。 滑稽ばかりではない。ほのぼのとした家族の雰囲気、 太り過ぎと病気の白鳥が コロナと暑さ 後藤 守

今井

清 選